



大田原図書館からのお知らせ



大田原図書館 TEL 0287 (23) 4560 通年 9:00~19:00
 黒羽図書館 TEL 0287 (59) 0855 平日 9:30~18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
 湯津上図書館 TEL 0287 (98) 7037 通年 9:00~17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ

名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	2月4日(日)・18日(日)・3月3日(日) 午後2時~
こどものつどい 出演:ガールスカウト		2月11日(日)・3月10日(日) 午後2時~
にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	2月27日(火)※3月はお休みです。 午前10時45分~
おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	2月9日(金)・3月8日(金) 午前11時~
コアラ おはなし会	黒羽図書館2階 視聴覚室	2月11日(日)・3月10日(日) 午前11時~

こんにちは。
大田ワラオです。
節分用にヒイラ
ギイワシを作り
ました。



学習室の利用時間延長のお知らせ

トコトコ大田原3階・学習室の利用時間を延長しました。
午前9時~午後8時45分までご利用いただけます。

休館日のお知らせ※生活カレンダーにも掲載

【大田原図書館・湯津上図書館】
2月5日(月)・16日(金)・19日(月)・3月4日(月)
【黒羽図書館】
2月13日(火)・16日(金)・26日(月)・3月11日(月)

* 今月のおすすめ図書 *

『くらべる世界』
おかべ たかし / 著

世界の国々の文化を比較しながら知ることができます。1項目が写真と文の4ページで構成されているので、とても読みやすいです。

『あなたにありがとう』
松浦 弥太郎 / 著

「コミュニケーションの目的は、相手に自分の愛情を伝えること」人間関係の悩みに優しく丁寧に答えてくれる心とむエッセイ集です。



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



TEL 0287 (24) 0880
FAX 0287 (24) 1611

好評発売中

ハーモニー寄席
「柳亭小痴楽・春風亭昇々・桂宮治 三人会」
●日時 2月23日(金)祝午後2時
●会場 大ホール
●チケット ▶全席指定3,000円(友の会2,700円)
▶大学生以下1,500円
※小学生以上の入場となります。
●出演 ▶落語：柳亭小痴楽、春風亭昇々、桂宮治
▶紙切り：林家二楽



令和6年度オルガンスクール受講生募集

- 受講日 原則火曜日(年間20回/個人レッスン1回30分)
 - 対象者 【初級】小学4年生以上でピアノ、電子オルガンなど鍵盤楽器の演奏経験があり、ピアノのペダルに足が届く方
 - 定員 【初級・中級・上級合わせて】12名
【特別受講】若干名
 - 講師 ジャン=フィリップ・メルカールト
 - 受講料 ▶一般…年間72,000円
▶小学4年生~高校生…年間36,000円
 - 実技審査 4月14日(日)
【初級】ピアノ演奏(課題曲あり)、初見演奏(当日、講師から渡された楽譜を演奏)、簡単な面接
 - 申込方法 2月15日(土)~29日(金)の午前9時~午後5時に申込書に必要事項を記入のうえ、那須野が原ハーモニーホール窓口、FAX、郵送、電子メールにて申し込み
✉ nasu-hh@nasu-hh.com
- ※申込書は、那須野が原ハーモニーホール窓口で配布しているほか、HPからもダウンロードできます。
※中級、上級、特別受講につきましてはお問い合わせください。



臨時休館のお知らせ

2月8日(土)・2月9日(日)は、作業のため臨時休館となります。

自然観察館だより

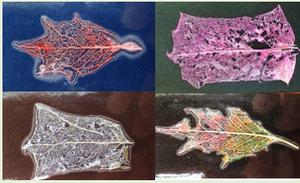
TEL 0287(28)3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間…午前9時30分～午後4時30分
 （入館は午後4時まで）

■自然観察会特別編・葉脈標本作り

12月16日に大田原市理科クラブ事務局長・刑部節氏を講師にお招きし、自然観察会特別編「葉脈標本作り」を実施いたしました。説明を聞いた後、参加者の皆さまは丁寧に作業に取り組み、素晴らしい葉脈標本が完成しました。最後は全員で鑑賞会。他の人の作品を鑑賞することも、大変参考になりました。



■冬でもカブトムシやクワガタムシに会えます！

「冬なのにどうして生きているの？」と質問されることがありますが、当館では生きているカブトムシやクワガタムシを温度管理などしながら、一年中飼育展示しています。寒い時期はマットに潜っていることが多いですが、エサを食べているときはしっかり観察できます。現在、ヘラクレスオオカブトやスマトラオオヒラタクワガタなど、10種類近くを展示しています。



スマトラオオヒラタクワガタ

■自然観察会・早春のふれあいの丘探鳥会

ふれあいの丘で小さな春を感じながら、野鳥や植物と一緒に観察してみましょ。初心者大歓迎です！



●日時 3月9日④午前9時～11時30分
 （雨天中止）

●場所 大田原市ふれあいの丘

※ふれあいの丘共用駐車場に集合（自然観察館ののぼり旗が目印）

●対象者 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

●講師 刑部節氏（大田原市理科クラブ事務局長）

●定員 20名（先着順）

●費用 300円（野鳥の会会員100円、中学生以下無料）

●持ち物 雨具、筆記用具、双眼鏡（お持ちの方はご持参ください。当館でも用意しています）

●申込方法 2月17日④～3月5日④午前9時30分～午後4時に電話で申し込み

●その他 大田原理科クラブと日本野鳥の会栃木県支部との共催

■2月の臨時および振替休館日のお知らせ

7日④正午～午後4時（昆虫の絵作品展準備）、13日④（12日⑤は開館）、27日④（24日⑤の振替）

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287(28)3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
 ■開館時間…午後1時30分～9時
 （入館は午後8時30分まで）

★星空情報★

■オリオン座の三つ星に注目

冬の星座でよくご存じのオリオン座、真ん中に仲良く並んでいる3つの星が目印です。「三つ星」と呼ばれる星々です。夜8時、南の空にこの三つ星が並んでいます。

右側から「ミンタカ」「アルニラム」「アルニタク」と名前がついています。東の地平から昇ってくる時や西の地平に沈んでいくとき、その先頭はいつもミンタカで、ほぼ真東から昇り真西に沈みます。真ん中のアルニラムは脈動変光星^{みやくどうへんこうせい}といって、明るさが変わる星です。明るさが変わるの星が膨張したり収縮したりするためです。アルニタクは質量が太陽の30倍以上、半径が20倍以上もある巨星です。

3つの星は横一列に見えますが、それぞれの天体までの距離が違うので、実はばらばらに位置しています。地球から最も遠いアルニラムまでは1300光年（天文年鑑）も離れています。宇宙の広がりを感じさせてくれる三つ星です。



オリオン座 三つ星

★主なイベント（3月）★

①写真撮影会（冬の大三角を撮ろう）

●日時 3月9日④午後7時10分～9時

●内容 ベテルギウス、シリウス、プロキオンの3つの1等星を結んでできる冬の大三角を撮影します。さらにその近くにある肉眼では確認できない天体も写すことができます。シャッタースピードを調整できる一眼カメラをお持ちでしたらどなたでも参加できます。

②月撮影会

●日時 3月17日⑤・24日⑤
 ⑤午後8時10分～9時

●内容 17日⑤は月齢7の月を、24日⑤は月齢14の月を撮影します。ビデオ撮影も可能です。一眼カメラかビデオカメラをお持ちの方ならどなたでも参加できます。



月齢7の月

③街角観望会（道の駅 那須与一の郷）

●日時 3月17日⑤午後1時～4時

●内容 道の駅那須与一の郷に望遠鏡を設置し、太陽表面の黒点やプロミネンス、昼間の月の様子を観察します。

詳細は天文館HPをご覧ください

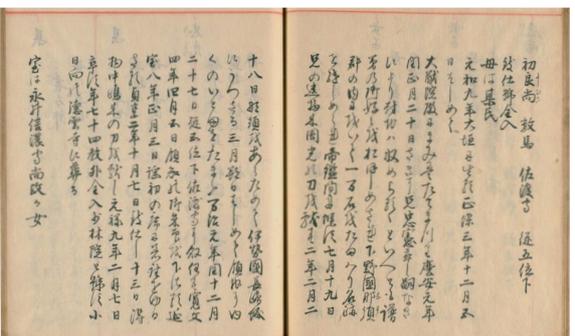
那須与一伝承館通信 第86回

那須藩の家康の姪孫が福原の殿様になった

那須藩とは、江戸時代前期に那須郡にあつた藩です。初代藩主は那須資景(那須与一の末裔)で、現在の太田原市福原に陣屋(本拠地)を構えました。しかし那須藩は、資景とその子・資重の二代で断絶します。寛永19年(1642)に、資重が跡継ぎを決めな

いまま亡くなったことが原因です。こうして那須藩は消滅しますが、慶安元年(1648)に松平康尚が那須郡1万石を拝領したことで再興されます。康尚は、徳川家康の姪孫(甥の子)です。しかし、康尚は翌慶安2年に伊勢長嶋藩へ転封されたため、再び那須藩は消滅しました。その後、那須藩は那須資弥(資重の次の那須家当主で資景の養子)が1万2000石で再興しますが、

資弥も烏山藩に転封となつたため消滅しました。烏山藩を改易となつた那須家が元禄14年(1701)、福原に陣屋を構えますが、石高は1000石(1万石以上を藩といふ)でしたので、以後、那須藩が復活することはありませんでした。



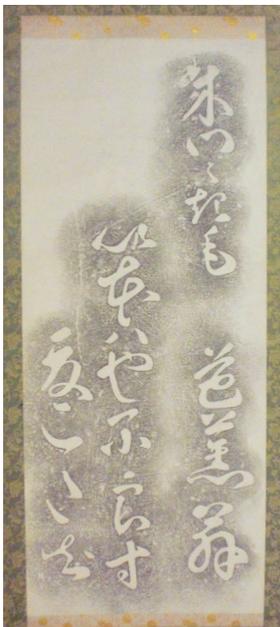
▲「松平康尚」の項(寛政重修諸家譜巻52)
※国立国会図書館デジタルアーカイブより

問 那須与一伝承館 TEL 0287(20)0220

黒羽芭蕉の館だより 第97回

芭蕉句碑拓本「木つゝきも」

今回は、松尾芭蕉句碑の拓本「木つゝきもいほはやぶらず夏こだち」を紹介します。右下には「芭蕉翁」と見えます。掛軸に仕立てられており、本紙の寸法は、縦78.0cm、横31.7cmです。



上五「木つゝきも」の「ぎ」は「起」を字母とした平仮名で、中七の「いほ」は「以本」を字母とし、下五の「だち」は「多」を字母としています。句碑は、太田原市雲岩寺の雲巖寺(臨濟宗)の境内に立っており(碑高119cm)、仏頂禅師の歌も併刻されています。享和3年(1803)同寺第51世毛堂智徳により建立された句碑が、明治12年(1879)、同寺第55世大愚慧祥らによって再建されたものです。句意は、寺をつつき壊すと言われる啄木鳥も、この庵だけは壊さなかつたと見え、夏木立の中に姿を保っている、となりませす。季語は「夏こだち」で、夏です。芭蕉が元禄2年4月5日(1689年5月23日)、雲巖寺に詣で、参禅の師仏頂禅師がかつて仏道修行をした庵を訪れて、詠んだ一句です。本作品は、芭蕉展示室で展示中です。

問 黒羽芭蕉の館 TEL 0287(54)4151



子ども未来館のお知らせ

●3月23日(土)～4月7日(日)は春休み期間のため4クール制です。

(土)(日)(祝)および長期休暇期間		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30		
4クール	15:00～16:30	午後の部	13:00～16:30

※整理券(各クール150名)は当日午前8時50分から配布します。
 ※団体の方は子ども未来館へお問い合わせください。
 ●休館日 2月5日(月)・3月4日(月)・4月1日(月)(毎月第1月曜日)
 ※最新の開館情報はトコトコ太田原HPでご確認のうえご来館ください。



イベント情報/子ども未来館春まつり

春を探しに行こうよ。今年の春は、子ども未来館の春縁日。「金魚すくい」はいかが?
 ●日時 4月12日(金)・13日(土)
 ●挑戦券 各クール50名



〇〇探し『迷子のこどもたちを助けよう』

生きものたちのこどもが未来館で迷子になっているよ。お母さんお父さんを探してあげよう。見つけられるかな?



イベント報告 ときどきクリスマス

引き当てたサンタさんの首飾りやツリーベルにご満悦



問 子ども未来館 TEL 0287(47)4125